

子どもとともに
ふるさとづくり

岡山市連合婦人会会報

平成26年6月5日
編集兼発行人
岡山市連合婦人会
塩見 槇子
岡山市中区小橋町 一丁目一三〇
電話 二七二七八八六
印刷所
岡山市北区表町一丁目一四〇
(株)内外総合通信社

第69回岡山市連合婦人会総会並びに婦人大会

期待される女性の活躍

平成二十六年四月十五日、第六十九回岡山市連合婦人会総会並びに婦人大会が岡山市民会館（北区丸の内）にて開催されました。地区婦人会長を四年以上つとめ、昨年三月末で職を退いた青木喜代子さんから五人に山脇健市教育長より感謝状が贈られました。



多くの来賓を迎えて盛大に開催された岡山市連合婦人会の今年度総会（岡山市民会館）



総会開催に合わせて行われた東日本大震災復興支援バザー（岡山市民会館）

贈られました。また、ご臨席くださった来賓の方々を代表して伊原木隆太知事、大森雅夫市長、則武宣弘市議会議員らより温かい励ましと期待のこもったご祝辞をいただきました。特に女性が輝く街づくりの推進や秋のESD世界大会岡山開催など女性の活躍に期待しているとの言葉をいただきました。

議事に入り、「子どもとともにふるさとづくり」「花と緑のあふれるまちづくり」「あたたかい心のひかるまちづくり」を重点運動として取り組むこと、二十五年度の事業・決算報告、二十六年度の事業計画案・予算案が

第二部婦人大会では、弁護士（元検事）の住田裕子氏が「次世代へのメッセージ」と題して講演されました。講演を聴きながら、私たち地域の人たちの役割は大きいと、改めて気づかされました。

四十年間、鯉山学区婦人会会長を務めさせていただきました。会員の皆様を支えていただいたからこそ出来たことですので、ありがとうございます。

藤原 啓子
(福谷)



田婦人会は昭和五十八年六月に、それまで共に活動をしておりまして新たな芳明学区婦人会として発足しました。その間の諸先輩の方々の弛まぬご努力、地域の方々の惜しみないご協力並びにご尽力に感謝の気持ちでいっぱいになります。

私たちが婦人は努力目標の「日本の心を育てよう」「学習し行動する婦人になろう」会員意識を高め連帯感を深めよう」をモットーに日々研鑽をしております。

今後とも岡山市教育委員会より、感謝状を頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。これまでのご指導・ご協力あつての活動で、多くの会員との出会い、また経験をさせて頂きました。皆さんの支えに、深くお礼申し上げます。今後の会の発展と、皆さんの健康を心より祈っております。本当にお世話になりました。ありがとうございます。

塩見会長挨拶

皆様、おはようございます。春光うらかな今日この頃でございます。お高いところからではございますが、一言、挨拶申し上げます。

また、会員の皆様には早朝から皆様お誘いあわせの上、ご参加をいただき、ご苦勞様でございます。



森岡市長様をはじめ多数ご来賓の皆様のご臨席を賜り誠にありがとうございます。昨年度は、大幅な役員交代でスタートいたしました。会員皆様、消費税のアップなどで、先の絶大なるご理解と協力を

当初から地域のお母さん役として、様々な事業を展開しております。昨年度は、グック招致の明るいニュースがありましたが、震災復興の遅れや、放射能汚染は、まだに大きな問題です。またに大きな問題です。先

秋に予定されているイオンモールの開店やESD世界会議の開催に向けての積極的な施策の実施や女性が輝くまちづくりに力をそそいでいただいております。我々も何かできることがあれば力を発揮して参りたいと考えております。

本日は、岡山市連合婦人会の総会と婦人大会を開催いたしました。今年度は公務多忙のところ、伊原木知事様、大

岡山市連合婦人会は、市民生活の質や安全・安心の向上、そして地域福祉の増進に寄与する社会教育団体として昭和二十一年の発足

をいただきました。事業も順行に不安を感じることも多々あります。しかし、伊原木知事さまにおかれましては、教育

目を向けてみますと、昨年度は、私たちが暮らしに

地域で仲間づくりを

が大切なので楽しんで地域で仲間づくりをして、かわりを深めよう」をモットーに前進して参りました。会員皆様の二層のご協力をお願いいたします。

終わりになりましたが、本日はお越しのご来賓の先生方におかれましては、今後ともご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成二十六年四月十五日
岡山市連合婦人会
会長 塩見槇子

私たちがこよなく愛し続けた婦人会の隆盛をお祈り申し上げます。後

最後に岡山市連合婦人会の益々の御発展を祈念し、御礼のご挨拶とさせていただきます。

受賞者喜びの声

青木喜代子
(鯉山)



とうございました。今後とも婦人会を支えていただくよう後継者の方々にお願いいたします。

振り返りますと、平成七年より十八年余の長きにわたり学区会長を務めさせていただき、ありがとうございました。ひとえに学区役員、婦人会員の方々、先輩役員、地域の方々のお支えとご協力のおかげです。

市連合婦人会の行事にもいろいろ参加し、他学区の役員の方々、

本日は、岡山市教育委員会より、感謝状を頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。これまでのご指導・ご協力あつての活動で、多くの会員との出会い、また経験をさせて頂きました。皆さんの支えに、深くお礼申し上げます。今後の会の発展と、皆さんの健康を心より祈っております。本当にお世話になりました。ありがとうございます。

松尾 清美

(芳泉)



伏見 智恵子

(芳田)



田婦人会は昭和五十八年六月に、それまで共に活動をしておりまして新たな芳明学区婦人会として発足しました。その間の諸先輩の方々の弛まぬご努力、地域の方々

私たちが婦人は努力目標の「日本の心を育てよう」「学習し行動する婦人になろう」会員意識を高め連帯感を深めよう」をモットーに日々研鑽をしております。

活動にも参加させて頂く様になりました。各地の町づくり・消費生活の活動では、産地見学・プルタブ収集による車椅子の公共施設への贈呈等々、多くの事を学び、充実した日々を送り、今日の私の何よりの財産となっております。

今後、この財産を地域の婦人会活動にと考えています。本日は誠にありがとうございます。お礼申し上げます。

最後に岡山市連合婦人会の益々の御発展を祈念し、御礼のご挨拶とさせていただきます。

大西 逸子

(幡多)



第六十九回岡山市連合婦人会総会並びに婦人大会の開催おめでとう御座居ます。

この佳き日に「岡山市教育長感謝状」を頂き身に余る光栄に感謝致して居ります。

第六十九回岡山市連合婦人会総会並びに婦人大会

私事「子育て、親の介護」を終えホッと一息ついて居る折り、婦人会との出会いがありまして、学区で会員としてお手伝いをし、後に会長として岡山市の

大森市長から賞状を受け取る受賞者（岡山市役所）



平成26年度事業計画

【重点運動】

- ◎ 子どもとともにくまのじゅんじゅん
- ◎ 花と緑のあふれるまちづくり
- ◎ あたたかい心のひかる福祉のまちづくり

【努力目標】

- ◇ 日本の心を育てよう
- ◇ 学習し行動する婦人になろう
- ◇ 会員意識をたかめ 連帯感を深めよう

【重点事業】

▽総会並びに婦人大会	4月15日
▽家族ふれあい事業	9月14日
▽敬老会	10月16日
▽愛の運動	5～12月
▽会報の発行	6・10・2月
▽一円玉の見直し運動	通年
▽婦人バレーボール大会	7月21日
▽文化祭	10月21日
▽会長研修	7月7・8日
▽リーダー養成研修	6月23・24日
▽評議員研修	11月27・28日
▽主婦連消費者ゼミナール	6月3・4日

地域活動たたえ表彰 21人4団体に「愛の泉賞」

まちづくりや青少年の健全育成、市民の福祉などに貢献された個人や団体をたたえる「岡山市愛の泉賞」第二十五回の表彰式が、平成二十六年二月十二日岡山市役所で開催され、二十一人四団体に大森市長より賞状と記念品が贈られました。

また、婦人会活動や地域づくり・男女共同参画社会の推進等に積極的な取り組みを行っている個人や団体に贈られる「横山民記念賞」は、団体では弘西地区婦人会（岸本伸子会長）、個人では芳泉学区婦人会前会長の松尾清美さんが受賞されました。

64年のあゆみ 引き継ぐ責務

弘西地区 会長 岸本伸子

大変栄えある今回の受賞にお力添え頂いた皆様に改めてお礼申し上げます。

「岡山市愛の泉賞」は、平成元年度に岡山市連合婦人会からの寄付金を基に創設されま

62年続く「愛の募金」 施設に浄財や物品贈る



感謝状を読み上げる大森市長（右端）

岡山市連合婦人会が昭和27年に、衣類を福祉施設に寄付したことから「愛の募金」運動が始まり、毎年浄財や必要物品を贈り続けています。

平成二十五年度は、平成二十六年二月二十五日「心豊かな岡山っ子応援団」に、赤ちゃん訪問事業で絵本などを入れるエコバッグ六千枚（五十万円相当）を寄付し、塩見会長ら役員五人が市役所を訪問して大森市長に目録を手渡しました。今回の寄付に対し、大森市長から感謝状を頂きました。

二十七日は障害福祉サービス事業所「ゆめこうば」に二十万円、



「心豊かな岡山っ子応援団」に寄付したエコバッグ。オレンジ色で「岡山市連合婦人会」子どもとともにふるさとづくりの文字が印刷されている

「おかやまパト」に贈り続けることができている。今後とも各学区・地域の皆様方のご協力をよろしくお願いたします。

ファジ岡山へ20万円 敬老会などで募金活動



合同敬老会でファジアノ岡山支援のための募金活動をする婦人会員

岡山市連合婦人会では、「ファジアノ」募金は、一ファジアノ募金」を合同敬老会、婦人会は、人文文化祭、新年互礼会、毎月定例会等で行っておりま

平成二十六年三月四日政田サッカー場内のクラブハウスを塩見会長ら役員四人が訪れ、木村正明代表取締役宛に寄付金二十万円を贈呈しました。「全国的にも婦人会に応援してもらっているクラブは珍しい」と言葉をいただきました。

婦人会は発足当初から支援し、J2昇格をともに喜び、J1昇格を願っています。今後の活躍が楽しみです。

学区・地区新会長紹介

【御津南】

松本佳代子 さん



地域の人たちのつながりを大切にしながら、楽しく活動に取り組んでいきたいと思ひます。

春光の下 植栽活動

南方公園
婦人の森

ももぞの学園育苗の3種

平成26年4月24日、やわらかな春の光の下、岡山市北区にある南方公園婦人の森に、学区会員の皆様、岡山市北区維持管理課・庭園都市推進課の皆様で花苗を植えました。

花苗は、ももぞの学園施設利用者の方が、種から丹精こめて育てたものです。クリサンセマム・ノースポール、クリサンセマム・ムルチコリーレ、ガザニアの三種、五百余りの花苗が、みんなの手で三つの花壇にみるみる植えられました。夏には街ゆく人々をたのしませてくれることでしょう。



花苗を植え付ける婦人会員ら（南方公園婦人の森）

草取りをする婦人会員ら（南方公園婦人の森）

各部署年間計画と部長コメント

活動にご協力を

総務部

円滑な行事の進行に努める

部長 中野益子

市連合婦人会総会（四月）、婦人リーダー養成研修会（六月）、婦人会長研修会（七月）、評議員研修会（十一月）、互礼会（二月）、毎月の定例会

体育文化部

理事のもと力合わせ頑張る

部長 黒崎博子

福祉部

皆さんの協力で事業推進

部長 武田昭子

広報啓発部

身近な話題の紙面を目指す

部長 石原富滋子

青少年健全育成部

年間通してあかさつ運動を

部長 青山和子

環境浄化部

前年度の反省生かして活動

部長 山本公子

消費実態のアンケート実施

部長 守安敏子

消費生活部

消費実態のアンケート実施

岡山市消費生活研究協議会総会・消費者のつどい（五月）、産地見学（九月）、消費者大学（十一月二回）、消費生活講演会（二月）、リサイクルバザー（三月）

市民の消費活動の実態アンケートを九月に行います。

おかやま婦人ニュース掲載「消費の窓」も続けます。

合同敬老会（十月）、愛の募金活動・贈呈（通年）、プルタブ収集事業（通年）、車いすの贈呈（六月）

◆各活動に皆様のご協力をいただきながら務めてまいりたいと思

います。

平成26年度 岡山市連合婦人会 活動予定一覧

4月	7日	月	理事会
	15日	火	総会・婦人大会
	24日	木	婦人の森花植え
5月	2日	金	理事会
	9日	金	評議員会
	19日	月	市消協総会・消費者のつどい
6月	3日	火	主婦連消費者ゼミナール
	~4日	水	
	6日	金	理事会
	10日	火	評議員会
	23日	月	婦人リーダー養成研修(中央公民館)
	24日	火	婦人リーダー養成研修(岡山ふれあいセンター)
	(未定)		車いす贈呈
7月	1日	火	市婦人バレーボール大会組み合わせ抽選会
	3日	木	理事会
	7日	月	学区・地区会長研修
	~8日	火	評議員会
	21日	月	市婦人バレーボール大会
	23日	水	親子ガーデニング教室(浦安総合公園西地区)
	27日	日	出合いのひろば
	(未定)		親子ガーデニング教室(学区・地区)
8月	4日	月	理事会
	11日	月	評議員会
	28日	木	夏休み子ども映画会
	(未定)		親子ガーデニング教室(学区・地区)
9月	5日	金	理事会
	9日	火	評議員会

	14日	日	家族ふれあいフェスティバル
	25日	木	産地見学
10月	2日	木	理事会
	6日	月	緑のハイキング
	7日	火	評議員会
	10日	金	婦人の森花植え
	15日	水	合同敬老会準備
	16日	木	合同敬老会
	20日	月	婦人文化祭準備
	21日	火	婦人文化祭
	31日	金	理事会
11月	2日	日	わくわく子どもまつりin岡山ドーム
	10日	月	全員評議員会
	27日	木	評議員研修
	~28日	金	
12月	5日	金	理事会
	7日	日	出合いのひろば
	9日	火	評議員会
	23日	火	山陽女子ロードレース
1月	6日	火	理事会・互礼会
	9日	金	全員評議員会・新年互礼会
	11日	日	新成人の集い
2月	6日	金	理事会
	10日	火	全員評議員会
	(未定)		愛の泉表彰式、愛の募金贈呈
3月	6日	金	理事会
	10日	火	全員評議員会
	13日	金	リサイクルバザー

※あかさつ運動は年間を通じて、地域で随時行う。

熱心に聴講する参加者ら（ピュアリティまきび）

円滑な相続法学

生活消費
会演講



平成二十六年二月十七日、恒例の消費生活講演会がピュアリティまきびで開催されました。



講師の國貞繁樹氏

演題「相続の基本ルールと遺言のすすめ」
円滑な相続をするために「遺言」は岡山県司法書士会の司法書士、國貞繁樹氏でした。誰しもが迎える死、そして生ずる相続であり、自分ごととして受け止め理解したいという思いで、会場に溢れる人が真剣に聞きまし

た。遺言があるのと無
いのでは、天国と地獄ほどの違いがもたらされるということから講話が始まりました。相続とは亡くなった人（被相続人）から、一定の権利がある人（相続人・受遺者）が受け継ぐことであり、方法は法廷相続・遺産分割による相続、遺言による相続等さまざまな形態があります。相続の優先順位として①遺言

による相続②遺産分割協議（調停・審判）相続分譲渡による相続③法廷相続分による相続と続きます。遺言がすすめられるのは、被相続人の意志の尊重であり、残された家族へのメッセージでもあります。遺言者による自己の財産についての自己決定として遺産分割協議の困難性の克服ができます。欧米に比して遺言が少ないのは遺言と勘違いしたり、自分の家もめな

り、自分の家はめなからです。自筆証書遺言は、内容全部を自分で書き、作成の日付、氏名、押印を忘れず、分かり易く執行できるように書きます。加除・変更する際には厳格な様式に基づくことです。講演を聴き、遺言はすばらしい制度であった。さらに、この遺言

大勢の市民が訪れ、大盛況のリサイクルバザー（岡山市役所市民ホール）

今年度で二回目となる、岡山市消費生活研究協議会主催の「消費生活展・リサイクルバザー」が平成二十六年三月十四日、岡山市役所一階市民ホールで開催されました。各学区・地区で集めた会員の持ち寄りによるタオル・雑貨・日用品など品種ごとに、手際よく並べ、担当も決まり、おそろいのジャンパーを着た役員も開店を心待ちにしています。多数のお客さんが待っていました。スタートした午前十時に

は人垣が出来上がり、その熱気に圧倒されました。お陰様で一時間も経たないうちにほとんど売り切れとなりました。また、会場には消費者被害防止のための啓発活動で、振り込め詐欺や被害に遭わないための対処法・クーリングオフなどの手続きが書かれたチラシ・ポスターを掲示し注意を呼びかけました。

1時間で完売！

リサイクルバザー盛況



リサイクルバザー会場（岡山市役所市民ホール）

温かい心を形に プルタブ収集に協力を

岡山市連合婦人会では、各学区・地区婦人会や企業等の協力でプルタブを収集しています。

毎年、公民館やコミュニティハウスに車椅子を寄贈しています。温かい皆様のお心が形になっています。今後ともご協力よろしくお願いいたします。



毎月定例会でプルタブを集めています

編集後記

知恵出し合い活動

春の山々は次々と色を変え、淡い緑色の中に山桜が咲き、続いて藤の花が色を添え、目も心も癒される美しい景色を作り出します。今は青葉の美しい季節となりました。さて、今年度がスタートしてはや二カ月、今年度の目標である「魅力ある婦人会」にしていくために、学区・地区でもみんなで知恵を出し合い、若い人に参加してもらえ活動も増やしていきたいと思ひます。

(告 告)